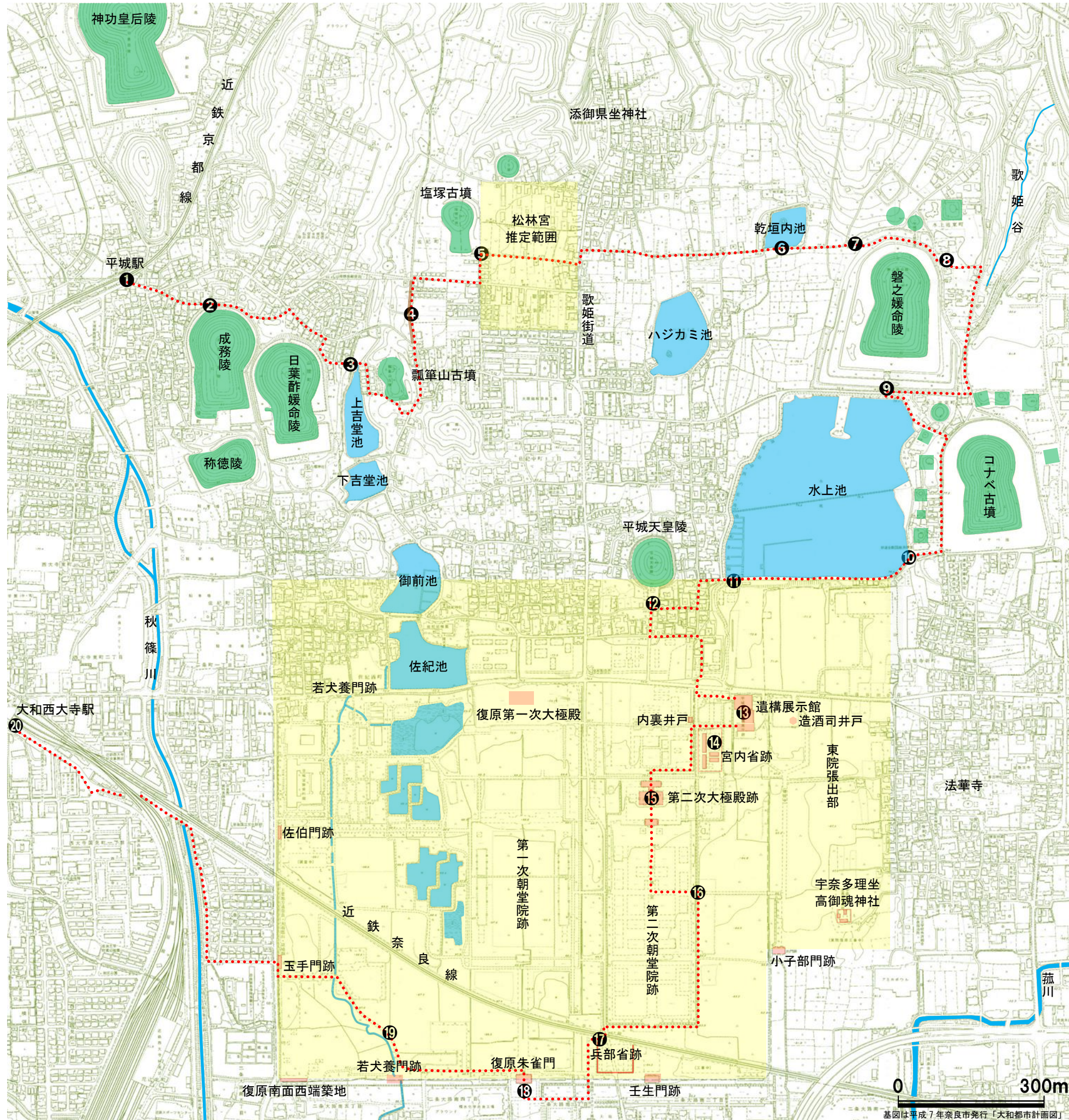


# 平城宮跡地形探索マップ



- 1 近鉄平城駅** きんてつ へいじょうえき  
秋篠川近くの低地にあり、成務陵への登り坂で佐紀三陵の丘を実感。
- 2 成務陵渡り土手** せいむりょう わたりどて  
周濠を仕切る渡り土手を境として、上位の濠と下位の濠とにかなりの高低差があり、丘の端に築かれた前方後円墳であることがわかる。一方、東に接する日葉酢媛命陵は南へ伸びる尾根の稜線上に築かれ、立地が成務陵にまさる。
- 3 上吉堂池** かみきちどういけ  
日葉酢媛命陵から東へ坂道を下ると、上吉堂池から下吉堂池・御前池を経て佐紀池へ続く谷の地形がよくわかり、開口部の先に広がる平城宮跡も遠望できる。
- 4 松林苑西面築地跡** しょうりんえん せいめんついじあと  
瓢箪山古墳の周濠に沿って北上する道を歩くと、西側の路肩に土塁状の高まりが続く。聖武天皇が開いた松林苑の西面築地の跡である。
- 5 塩塚古墳** しおづかこふん  
奈良時代に前方部がならされ、建物が造営された前方後円墳。古墳を松林苑の築山として二次利用したものである。ここから歌姫街道にかけての平坦地が松林宮の推定地。
- 6 乾垣内池** いぬいがいとけ  
歌姫街道を横切って 400mばかり歩き、池の土手道から南を眺めると、広い谷の西側に平城天皇陵に治定された市庭古墳の森が見える。谷の東には磐之媛命陵の森が横たわる。
- 7 磐之媛命陵内堤** いわのひめのみことりょう ないてい  
仁徳天皇の皇后である磐之媛命の陵に治定されたヒシアゲ古墳は二重の濠がめぐる。この地点から二股に分かれる散策路の間が窪んでいるのは外濠の跡である。
- 8 内堤埴輪列と外濠葺石** ないていはにわれつ と がいごうふきいし  
後円部の弧にそって湾曲する内堤の道の脇に円筒埴輪のレプリカが並べられ、その東に外濠内側の葺石が復原されている。東側に見える外堤の葺石との間が外濠の幅である。
- 9 磐之媛命陵拝所** いわのひめのみことりょう はいしよ  
内堤に拝所が設けられ、その向こうに内濠が横たわる。この地点から南を眺めると、木々の隙間に水上池の水面が見える。万葉歌に詠われた「佐紀沢」の風情が楽しめる。
- 10 水上池南東隅** みなかみいけ なんとうすみ  
池とコナベ古墳周濠との間に続く森は、広い谷の東辺となる尾根の名残であり、コナベ古墳の陪塚がずらりと並ぶ。水上池南面の土手は平城宮北面の築地ラインに当たる。
- 11 水上池南西隅** みなかみいけ なんせいすみ  
この辺りから南を眺めると、水上池から南方の宇奈多理坐高御魂神社の森に至るまで、土地が窪んでいることがわかる。平城宮東院張出部の土地は大極殿区に比べて低い。
- 12 平城天皇楊梅陵** へいぜいてんのう やまものみささぎ  
平城宮の造営によって前方部が削平された前方後円墳の後円部。第二次大極殿のあたりに神明野古墳というもう 1 基の前方後円墳があったが、完全に削平された。丘をならし、谷を埋めて宮地が造成されたことを物語る古墳である。
- 13 遺構展示館** いこうてんじかん  
造酒司もしくは隣接する役所の建物跡を現地保存して展示した資料館。
- 14 宮内省跡** くないしょうあと  
宮中の事務を司る役所の跡。瓦葺きの正殿 2 棟、檜皮葺の脇殿 2 棟が復原されている。北門から内裏の敷地に向けて 9 段の石段があり、高低差が感じられる。
- 15 第二次大極殿跡** だいにじだいくでんあと  
聖武天皇が恭仁京・紫香楽宮・難波宮を彷徨し、平城宮に遷都した際に再建した大極殿。下層からは平城京遷都時の大極殿の跡も検出されている。市庭古墳を戴く尾根の稜線上にあり、第一次大極殿区よりも土地が高く、平城宮内の最高所を占める。
- 16 第二次朝堂院東面** だいにじちやうどういん とうめん  
この地点から東方を眺めると、法華寺のある集落までの土地が窪み、水上池を湛えた谷の地形がこのあたりまで及んでいることがわかる。
- 17 兵部省跡** ひょうぶしょうあと  
近鉄の線路を渡ると、白壁と朱柱の基部のみが復原された兵部省跡に入る。ここから南を眺めると、左手に奈良時代後半の正門となった壬生門の復原基壇が見え、右手に元来の正門である朱雀門が見える。平城宮の中軸線の移動を実感できるスポットである。
- 18 朱雀門** すざくもん  
奈良時代前半における平城宮の正門。南に続く朱雀大路の中央に下ツ道の表示がある。
- 19 平城宮南西区** へいじょうきゅう なんせいく  
平城宮南面西門である若犬養門の跡や南面西端の復原築地、県道 52 号線にかかる玉手門や佐伯門の復原基壇などがある。佐紀池などの水を流す水路が通り、土地は低い。
- 20 近鉄大和西大寺駅** きんてつ やまとさいだいじえき  
平城駅から歩いて、大和西大寺駅まで約 8km のコースである。

基図は平成 7 年奈良市発行「大和都市計画図」